

大 学 名	神戸市外国語大学	担 当 教 員 氏 名	常行 泰子 教授
開 講 期 間	後期 (9/25～ 2/9)	開講曜日・時間	火曜 5 限 (16:05 ～ 17:35)
履 修 条 件		募 集 人 員	若干名
教 室	未定	連 絡 先	Tel: 078-794-8133 Email: kyomu@office.kobe-cufs.ac.jp (教務入試班)
授 業 形 態	対面		
授 業 方 法	講義		
学 習 目 標	スポーツ文化についての基礎的な事項を理解できる。 スポーツと社会の関連について関心を持ち、分析する。		
授 業 概 要	本授業は、「グローバル」な視点で「する・みる・ささえる」スポーツと運動、健康づくりについて考えます。		
授 業 時 間 学 習 以 外 の 学 習 (準 備 学 習 含 む)	事前学習：ヘルシーエイジングとアクティブエイジングについて学習すること。担当回について調べ、資料を作成すること 事後学習：講義内容の振り返りを実施すること		
授 業 計 画	本学では1単位あたりの学習時間を45時間としています。毎回の授業にあわせて事前・事後学習を行ってください。		
	1	オリエンテーション	
	2	スポーツ・アクティブエイジング実践	
	3	近代・現代社会とスポーツ	
	4	スポーツ文化と歴史	
	5	スポーツ・フォー・オールとは	
	6	地域振興のSWOT分析	
	7	子どものスポーツ活動	
	8	障害児・者の運動・スポーツ	
	9	高齢者の運動・スポーツ	
	10	運動・スポーツの動機づけ	
	11	健康づくりの世界的潮流	
	12	フィットネスとスポーツ文化	
	13	プログラム開発	
	14	プレゼンテーション	
15	まとめ		
評 価 方 法	授業への参加と取り組み状況・フィールドワーク 50%、提出物・最終課題 50%		
教 科 書	適宜プリントを配布します。		
指 定 図 書			
特 記 事 項	対面による講義を予定していますが、オンライン授業集中授業等を実施する場合があります。調査やグループワーク、地域・学校・メディア等と連携する場合もあり、日程調整が必要となり、積極性・主体性が求められます。詳細は第1回目オリエンテーションにて説明します。フィールドワークの日程調整は各自で行ってください。		